



キャリアアップをめざそう

当院の専門看護師・認定看護師への道
専門的分野における高い実践能力と、
人間性豊かで意欲のある人材に対し、
進学を支援しています。

認定看護師とは、日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することを認められた者をいいます。

公益社団法人日本看護協会
<http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cn>



緩和ケア認定看護師
大家 千晶



感染管理認定看護師
岡本 亜英



皮膚・排泄ケア
認定看護師
山口 香恵

認定取得のきっかけ

目の前にいる方が必要とする看護やケアは、さまざまです。揺れ動く心に耳を傾け、かゆいところに手が届く温かな看護をしたいと思い、今があります。

頼れる多職種と協力し合って、その方の治療やよりよい生活を支えています。

認定取得のきっかけ

委員会活動をする中で、感染対策の理解を深めたいと思うようになりました。受験をしました。

認定取得後はどうですか？

同じ活動をする仲間が、幡多地域、高知県、全国にたくさんできました。これが財産になりました。幡多けんみん病院に関わる全ての人々を病院感染から守るため、また、地域に向けた感染管理活動に取り組んでいきます。

認定取得のきっかけ

皮膚・排泄ケアは、スキンケアを基本として創傷ケア・ストーマケア・失禁ケアの3領域に携わっています。看護師としてこの3領域で困る多くの患者さんに関わり一緒に悩んできました。もどかしい毎日の「これ以上困らせない！私が助ける！」の一心で研修生活を乗り越え認定看護師の資格を修得しました。

専門的な知識と技術を発揮し、入院から在宅に至るまでの最良のケアが提供できるよう日々模索しています。

看護の基本となる領域です。一緒に実践し、ケアの質の向上を図りましょう。



脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師
加用 樹里

認定取得のきっかけ

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師を目指したのは、脳外科病棟で勤務し、先輩看護師から脳卒中患者さんには看護の力がとても大切であることを学び、この場所でベストな看護を提供していきたいと思ったからです。地域や外来、他職種と連携しながら幅多地域の脳卒中患者さんが、安心して生活していくよう、活動していきたいと思います。



救急看護認定看護師
柏原 真由

認定取得のきっかけ

救急医療に携わる中で、地域の中核病院の担い手として、私たちスタッフや現場の環境を変革していく必要があると思うようになったことからです。

認定看護師となりまだ半年あまりですが、皆さんと共に、日々前進しながら向上していけたらと思います。



集中ケア認定看護師
藤本 王子

認定取得のきっかけ

生命の危機的状況にある患者さんを目の当たりにして、看護師ができるることは今自分が行っている看護だけなのだろうか?という疑問から集中ケア認定看護師を目指しました。

認定看護師過程で学んだことは、生命の危機状況という現状だけを見ることではなく、患者さんの将来を見据えた看護であることを学びました。

それゆえ患者さんの障害の程度ができるだけ少なく回復できるよう、予測性を持って判断し、速やかに日常生活を取り戻すために、ふさわしい生活援助を日々考えながら実践を行っています。



がん化学療法看護
認定看護師
桑原 由美

認定取得のきっかけ

抗がん剤について十分な知識がなく、患者さんに必要な援助ができていない事に対して“申し訳ない”と感じるようになりました。

取得してどう変わった?

患者さんの病態や社会的背景などを把握した全人的な看護について考えるようになり、患者さんのセルフケア支援や指導についても個別的にエビデンスに基づいた関わりができるようになったと思います。



がん化学療法看護
認定看護師
北原 一輝

認定取得のきっかけ

数年前に身内をがんで亡くした際、抗がん剤やその副作用について無知であったこと、また何より自身も消化器科に勤務していたため、今後の力になると考えた事からです。



感染管理認定看護師
濱田 健二



救急看護認定看護師
大石 拓巳



家族支援専門看護師
野町 磨意

認定取得のきっかけ

手術室で清潔や不潔、滅菌に
関わる中で、感染ということを
意識し、受講しました。
患者さんをはじめ、スタッフや
地域の方々にも還元できるよう
努めています。



認定取得のきっかけ

経験値だけではなく、専門性を高め、
根拠のある看護が提供できるようになり
たいという思いや、後輩達に正しい知識
や技術、経験を伝えたいと考え救急看護
認定看護師を目指しました。

救急という場面から、患者さん一人一
人を生活者として捉え、退院後の生活を
見据えた看護を実践していくたいと考え
ています。



家族支援専門看護師
岩井 弓香理

専門看護師とは、日本看護協会の
専門看護師認定審査に合格し、ある
特定の看護分野において、熟練
した看護技術と知識を有すること
を認められた者をいいます。

公益社団法人日本看護協会
<http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cn>

認定取得のきっかけ

壮年期にあるがんのターミナル期の患者さんの子どもへの告知について、自分の知識不足で
思い悩む状況がありました。年齢に関わらず家族みんなで意思決定していくけるよう、サポート
できる存在でありたいと思います。患者さんだけでなく家族にも優しい看護が提供できるよう
に、努めています。

認定取得のきっかけ

患者さんの看護をする中で、
家族を患者さんの背景や資源と
してみていることに気づき、家
族もケアの対象として支援がで
きるようになりたいと重い、資
格を取得しました。
家族の力を大事にしながら、治
療や療養に取り組んでいけるよ
う支援していくたいと思います。

